

## 令和7（2025）年度 総合型選抜II

芸術工学部 芸術工学科 音響設計コース

# 小論文 問題・解答紙

(注意事項)

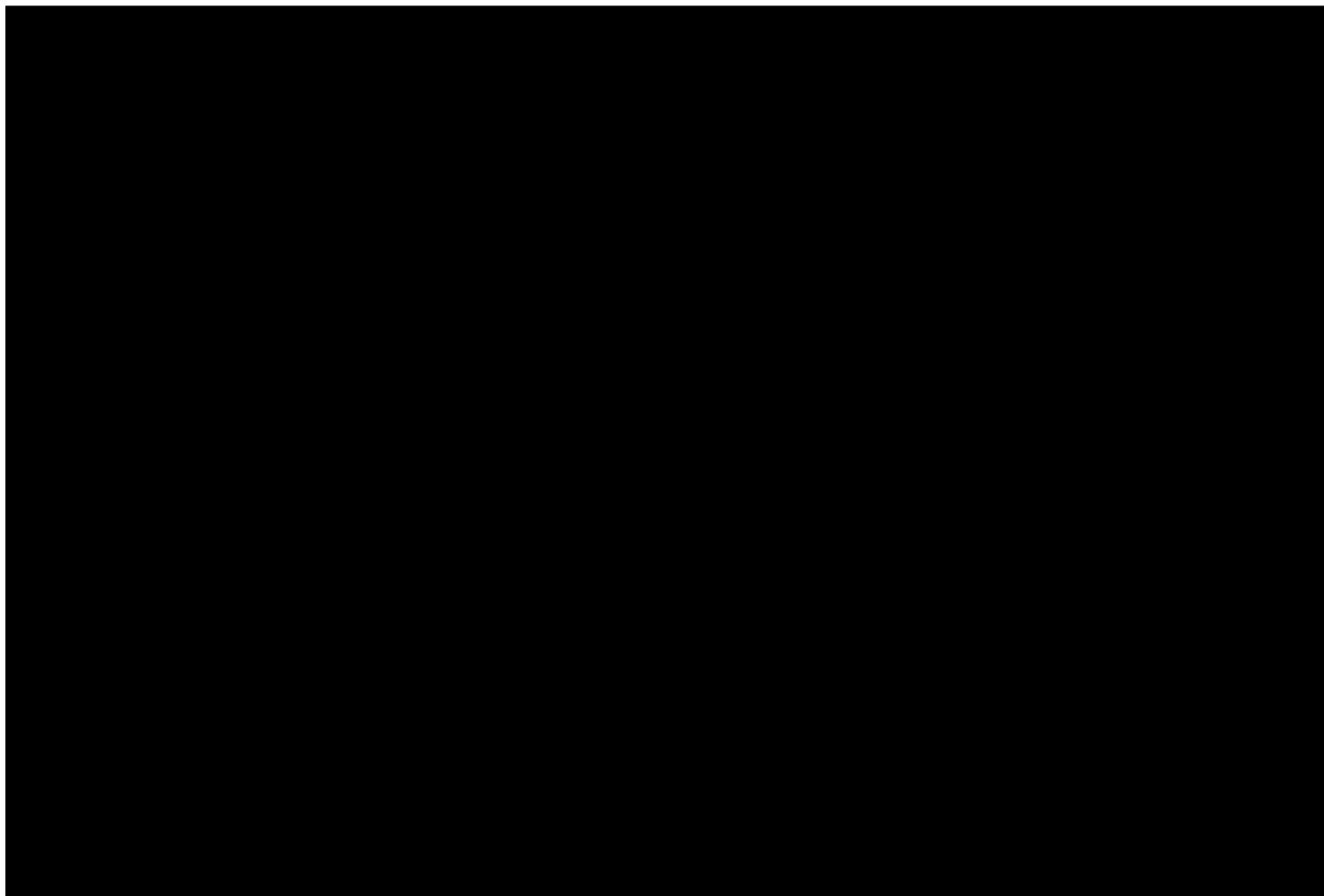
1. 問題紙は指示があるまで開かないこと。
2. 問題・解答紙は、表紙を除いて13枚、下書き用紙は4枚である。
3. 「始め」の合図があったら、それぞれの配布物を確認すること。
4. 問題・解答紙13枚すべてに、それぞれ自分の受験番号を記入すること。
5. 解答文は横書きとし、所定の解答欄に記入すること。
6. 問題・解答紙と下書き用紙を取り違えないように注意すること。
7. 特別な指示がない限り、解答はすべて日本語で書くこと。
8. 問題・解答紙、下書き用紙は持ち帰らないこと。

小論文

受験番号

(13枚のうち1枚目)

問題I 以下の英文をよく読んで、各設問に答えなさい。なお、文中の「\*」については〔注〕を参考にしなさい。(100点)



出典: John G Simmons, *The Scientific 100: A Ranking of the Most Influential Scientists, Past and Present* (Citadel Press, 2000). (出題のため一部改変を加えた。)

〔注〕 Isaac Newton: アイザック・ニュートン(物理学者), influential: 大きな影響を及ぼす, lifetime: 生涯, adulation: 追従, scarcely: ほとんど...ない, diminish: 減少する, straightforward: 簡単な, on account of: …によって, accuracy: 正確さ, initiate: 着手する, physics: 物理学, gravity: 重力, phenomena: phenomenon(現象)の複数形, predictable: 予測できる, orderly: 秩序だった, 系統的な, amenable: 従う, manipulation: 操作, *Philosophiae naturalis principia mathematica*: 「自然哲学の数学的諸原理」, formulate: 明確に述べる, universal: 普遍的な, gravitation: 引力, to wit: すなわち, velocity: 速度, acceleration: 加速度, in direct proportion to: ~に正比例して, inversely proportional to: ~に反比例して, evoke: 引き起こす, gravitational: 重力(引力)による

小論文

受験番号

(13枚のうち2枚目)

問題Iの続き

問1 下線部(A)を和訳しなさい。

問2 下線部(B)で述べられている法則の名前を、それぞれ答えなさい。

問3 下線部(C)の内容を表す式を書きなさい。また、式に用いた記号の意味を記しなさい。

問4 下線部(D)で述べられている法則について、80字以内で説明しなさい。

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

小論文

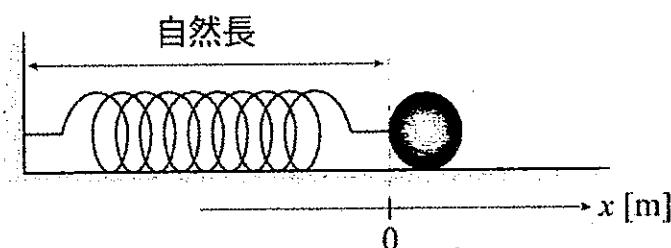
受験番号

(13枚のうち3枚目)

問題Iの続き

問5 下線部(E)の内容を表す式を書きなさい。また、式に用いた記号の意味を記しなさい。

問6 下図に示すように、滑らかな水平面の上にバネを置いて、その片側を壁に固定し、反対側の端に質量  $m$  [kg] の物体を取り付ける。水平面に沿ってバネの伸びる方向に  $x$  軸をとり、バネが自然長のときの物体が取り付けられたバネの端の位置を  $x=0$  とする。なお、バネ定数は  $k$  [N/m] である。



- (1) 物体に  $x$  軸の負の方向に外力を加えて、水平面に沿って長さ  $L$  [m]だけバネを縮めた。このとき、バネのもつ弾性エネルギー  $U$  [N · m] を答えなさい。

小論文

受験番号

(13枚のうち4枚目)

問題Iの続き

- (2) バネを $x$ 軸の負の方向に長さ $L$  [m]だけ縮めてから、静かに手を放した。物体の運動が生じて、最初にバネが自然長に戻ったときの物体の速度 $v$  [m/s]を求めなさい。

- (3) この物体が行う単振動の周期 $T$  [s]を求めなさい。



裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

小論文

受験番号

(13枚のうち5枚目)

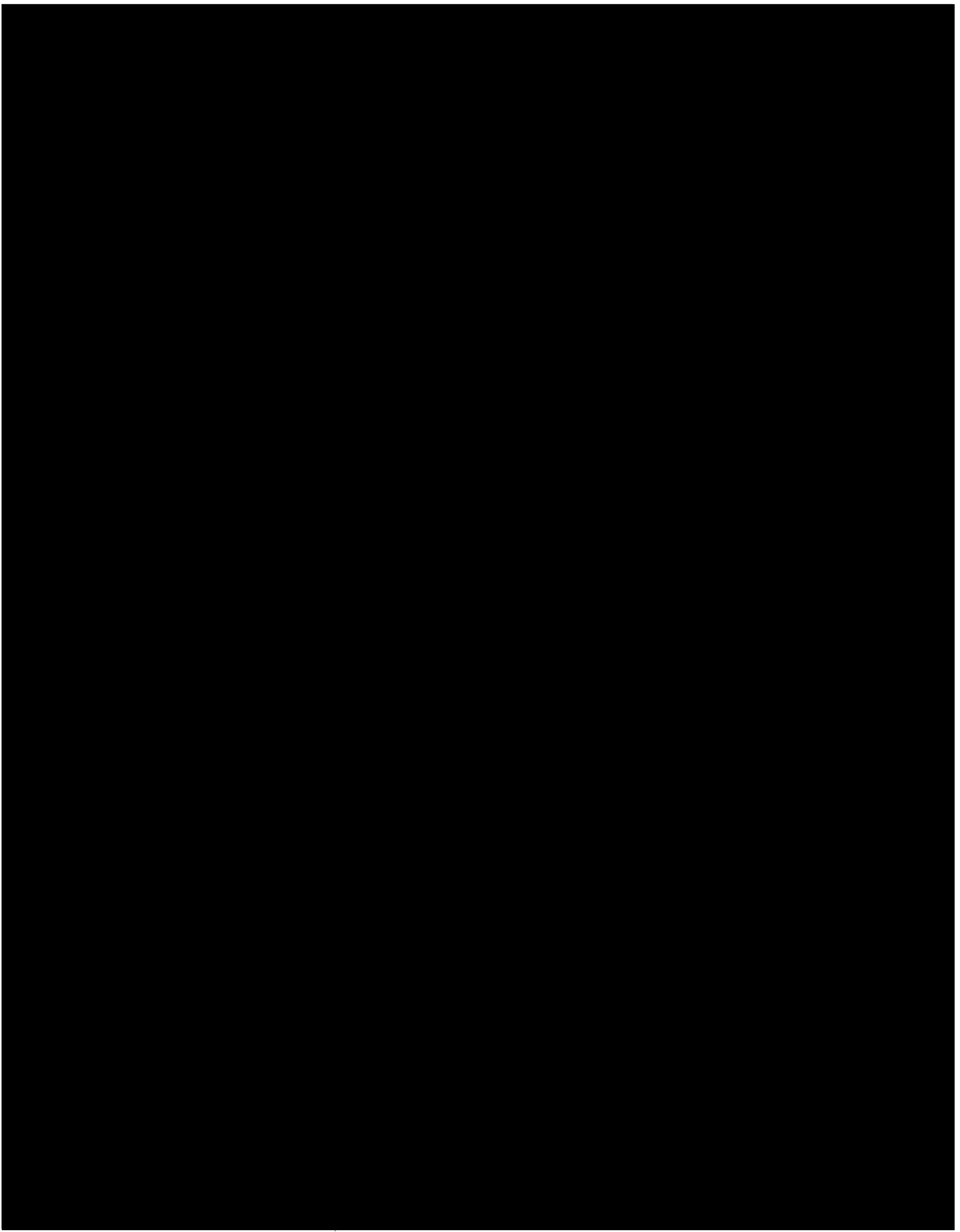
問題II 以下の英文をよく読んで、各設問に答えなさい。なお、文中の「\*」については〔注〕を参考にしなさい。（100点）

小論文

受験番号

(13枚のうち6枚目)

問題IIの続き



小論文

受験番号

(13枚のうち7枚目)

問題IIの続き

問1 下線(A)に示される言い違いが生じてしまったのはなぜか。本文からその理由を読み取って、まとめなさい。

問2 本文から、気をつけなければならないこと（教訓）を読み取って、200字以内で述べなさい。



小論文

受験番号

(13枚のうち8枚目)

問題III 以下の英文をよく読んで、各設問に答えなさい。なお、文中の「\*」については〔注〕を参考にしなさい。（100点）

出典：David Huron, *Sweet Anticipation: Music and the Psychology of Expectation* (The MIT Press, 2007). （出題のため一部改変を加えた。）

〔注〕 endless: 終わりのない, unfold: 明らかになる, 展開する, frighten: 怖がらせる, intimate: 親密な, 内心の, coincidence: 偶然の一一致, performing arts: 舞台芸術, prominently: 著しく, dynamics: 変動, comedian: コメディアン, folk psychology: 素朴心理学, onerous: 厄介な, playwright: 劇作家, evoke: (感情・記憶・反応など) を呼び起こす, sadness: 悲しみ, narrate: (～を) 物語る, recognizably: (それとわかるほど) はっきりと, abstract: 抽象的な, nonrepresentational: 非具象的な, 抽象的な, parody: パロディー, wordplay: ことば遊び, absurd: 不合理な, ばかげた, absurdity: ばからしさ, magician: 手品師, awe: 尊敬と畏れの気持ち, transgress: (限界・限度) を超える, physics: 物理学, comparable: 比較できる, recipe: 秘訣, amply: 十分に, exquisite: きわめて見事な, profoundly: 深く, twistedly: ねじれた, awe-inspiring: 畏敬の念を起こさせる, codes of practice: 実施規則, heuristic rules of thumb: 実践によって得られた規則

## 小論文

受験番号

(13枚のうち9枚目)

## 問題IIIの続き

れた知識、経験則（正確ではないが実用になる方法）、speculative: 憶測に基づく、intuition: 直観、tried-and-true: 実証済みの、composer: 作曲家、cliché: よく使われる決まり文句、定型表現、trained: 訓練を受けた、commonplace: ありふれた、predominantly: 圧倒的に、minor chords: 短三和音（やや暗い印象を与えることが多い和音）、sonority: 韻き、bass register: バスの（低い）音域、suspense: 不安定な状態、diminished seventh chord: 減七の和音（不安定な印象や、緊張感を与えることが多い和音）、tremolo: トレモロ奏法（同音を極めて細かく反復する奏法）、chromatic chord: その調に属さない音を一音以上含んだ和音（意外な印象を与えることが多い和音）、weak beat: 弱拍、thoughtful: 思慮深い、ethnomusicologist: 民族音楽学者、listener: 聞き手、Western music: 西洋音楽、experienced: 経験を積んだ、address: (問題などに) 対処する、probe: 探る、embrace: (～を) 含む、systematic: 体系的な、theorize: 理論づける

小論文

受験番号

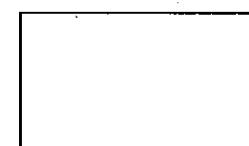
(13枚のうち10枚目)

問題IIIの続き

問1 下線部(A)のように述べられている理由を、本文から読み取って、述べなさい。

問2 下線部(B)(These folk psychologies)とは、どのようなものか。本文から読み取って述べなさい。

問3 下線部(C)で挙げられた疑問に対する研究は、どのように進めていくことが大事だと著者は考えているか。本文から読み取って、述べなさい。

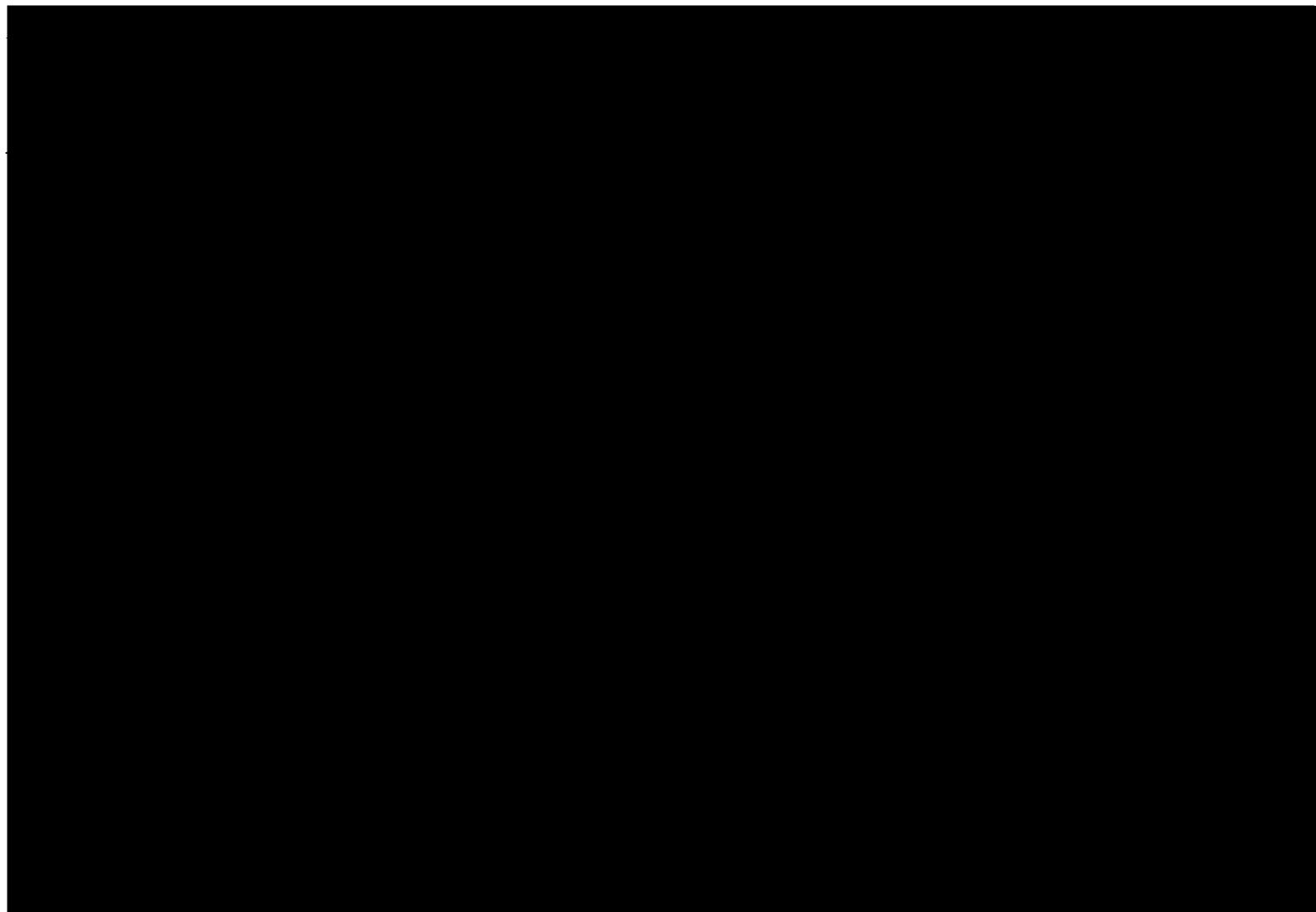


小論文

受験番号

(13枚のうち11枚目)

問題 IV 以下の文章をよく読んで、各設問に答えなさい。なお、文中の「\*」については〔注〕を参考にしなさい。（100点）



出典：近藤謙『聴く人』（東京：アルテスパブリッシング、2013）。（出題のため一部改変を加えた。）

〔注〕意味論的: semiotic, 《田園交響曲》: 'Pastoral' Symphony

小論文

受験番号

(13枚のうち12枚目)

問題IVの続き

問1 下線の箇所を英訳しなさい。（最大50語）

問2 著者はベートーヴェンの《田園交響曲》について、多くの人が同じような解釈をしていると考えている。文中にあるその理由を英語でまとめなさい。（最大100語）



小論文

受験番号

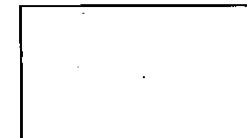
(13枚のうち13枚目)

問題IVの続き

問3 今から数分間、あなたの耳に聞こえてくる音に深く耳を傾け、すべての音を聴き出して、その音を偶然性の音楽のように表現することを考えてください。形式（音が時間とともにどのように変化するか）やハーモニー（音の組み合わせ）の側面も含めて考えて、まとめたものを英語で書きなさい。

なお、状況によっては、ここでいう「音」は必ずしも空気を伝わる音としての音に限定しなくても良い。

(最大150語)



小論文

下書き用紙

(4枚のうち1枚目)

---

小論文

下書き用紙

(4枚のうち2枚目)

---

小論文

下書き用紙

(4枚のうち3枚目)

---

小論文

下書き用紙

(4枚のうち4枚目)

---